

# 農業インターンシップ



今年度は①7月下旬から8月中旬、②8月下旬から9月中旬の2回に分けて、養成課程の2年生25名が26日間の農業インターンシップに出かけました。農業インターンシップは、県内外の先進的農家や農業法人に学生を派遣する取り組みで、高度な栽培技術や販売のノウハウ、地域とのふれあいなどを、農家の皆様と一緒に作業等をしながら、身をもって学びます。

25名のうち18名が県内で、7名が県外で研修しました。県外の研修先は千葉県、埼玉県、神奈川県、山梨県、滋賀県、兵庫県、岡山県でした。どの学生もそれぞれの研修先で、農業大学校の中では得ることのできない、かけがえのない経験ができたと思います。インターンシップ後は報告会を開催し、各自研修の様子や学んだことを発表しましたが、1年生も来年に向けて大いに参考になったようです。

農業インターンシップに出かけた25名の学生の皆さん、お疲れ様でした。そして学生を受け入れてくださいました農家の皆様、受け入れ先を紹介いただいた普及所の皆様、本当にありがとうございました。

## 果樹コース

よこやま たけし  
横山 剛志



私は、8月26日から9月17日までの約3週間、千葉県鎌ヶ谷市東初富の松本農園で研修しました。

研修期間中に、松本農園の経営主、松本明宏さんの紹介でいろんな方々に会わせていただいたり、普段見れない、市場や選果場の中、千葉県の試験場などを見せていただきました。

印象に残ったことは、人付き合いの多さでした。仲間の方が、松本さんを頼っている姿を見て、日頃から信頼関係をしっかり築いているんだと思いました。松本さんはいつも休憩時間などに、多方面の話を交え、こまめに声をかけてくださいました。そのような丁寧な対応が信頼関係を築くんだと思いました。今後、私も心掛けていきたいと思っています。

## 野菜コース

おさき なお  
尾崎 奈央



私は、北栄町の村岡ファームに研修に行きました。ここでは、特にトマトの栽培に力を入れておられ、とても甘くておいしいです。また、近年は私がプロジェクトで担当しているナスにも力を入れておられ、まだ知らなかった病害虫のことや、天候による影響・管理の仕方などたくさんを学びました。技術者を交えた近隣ほ場の巡回にも参加させていただき、より専門的に学ぶことができました。

研修前は不安でいっぱいでしたが、研修先の社長や奥さん、従業員の方々と毎日笑顔で一緒に楽しく作業をすることができ、研修を終える頃には、もっと一緒に作業したい!!と前向きな気持ちで終わることが出来ました。

まだまだ知らないことがたくさんあることに気がかされたので、今後も最大限の力で知識を増やしていきたいと思っています。

## 花きコース

なか はら あい か  
中原 愛花



私は、北栄町にある上種むらおか農園さんで研修をさせていただきました。当園では、主に花壇苗や多肉植物など、多品目を少量ずつ栽培されています。村岡さんの家族の温かさに触れながら、従業員さん達と楽しく話したり、一緒に作業を行う毎日がとても温かく新鮮で「まだまだ今後も研修を続けたい!」と思えるような素敵な場所でした。

研修をとおして、作業の効率性はもちろん、植物だけではなく人を気遣って信頼関係を築いたり、コミュニケーションを上手くとったりなど周りの方々と動きやすい環境を作り出すことが大切だと感じました。

また、作業をする前の計画性や、物事の視野を広げて見ることなどまだ自分に足りない部分も見つけることが出来たので、それらを身につけられるよう農大での実習を今まで以上に懸命に取り組み、これからも植物たちと向き合っていきたいです。

## 作物コース

あべ しょうま  
安部 奨真



私は滋賀県彦根市にあるフクハラファームさんに約1ヶ月間、研修でお世話になりました。

フクハラファームさんは関西の中でも随一の水稻の作付け面積を誇り、その面積はなんと約200ha。その他にも麦やキャベツを約80ha栽培されている大規模な法人会社です。

研修では7条コンバインでの稲刈り、畦畔への除草剤散布、全自動定植機を使ったキャベツの定植、灌水チューブやスプリンクラーの設置と回収など、書ききれないくらい様々な作業を体験させていただきました。

また、一緒に作業をしていた従業員さんに色々とお話を伺うなかで、「嘘をつかない」、「言い訳をしない」といったアドバイスを受けたことも、とても印象に残りました。

今回の研修は、今後、私が企業に入社した後も活かせる事の多い貴重な経験になったと感じています。

## 畜産コース

おおむら ゆう だい  
大村 雄大



僕はインターンシップ先として米子市の株式会社柳谷ファームに行きました。柳谷ファームは、水稻を70ha作付けし、和牛を70頭飼養している大規模農家です。インターンシップでは、主に牛の餌やりや草類のロール運びなどをしました。研修時期は稲刈りをした後、藁をロールにする作業をしていたので、その作業をしてみたいと社長に言い、了解を得て、ロールベラーに乗せてもらい、作業をしました。人生初のロールベラーはとても楽しかったです。トラクターで牽引しているので運転は少し難しいですが、結構簡単でした。インターンシップは、なかなか経験できないことができる機会だと思いました。そして、人との繋がりも得られる場だと思いました。



# 学生会 より



学生会長  
まだたけひろ  
馬田雄大

最近朝晩が肌寒くなり、季節が夏からやっと秋らしい気候を感じる今日この頃です。約1ヶ月間のインターンシップ研修も終え、一息つく間もなく本校の農場管理に勤しんでいます。久しぶりに会う仲間と研修中の話を聞いたり報告したりと元の学校生活に戻ってきた感覚がありました。学生会の活動としては、1、2年生の交流をかねてドッジボールやキックベースをおこないました。より仲が深まったのではないかと思います。今年も、島根農大との交歓会は中止となりましたが、各地へ出向いての流通販売実習を行うことができました。私も参加し朝早くから開店準備をし、商品の陳列をみんなで考えました。販売中はみんなが元気に「いらっしゃいませ」と声かけをし、たくさんの方に農大産の商品を買っていただきました。中でも販売中に「頑張ってる」や「いい野菜」だねと言って頂いた時は嬉しさと農大で作っているものはとてもいいものなんだと改めて気づく良い機会になりました。最後に2年生はプロジェクト活動のまとめと忙しいですが、残りの農大で過ごす時間や駅伝大会や修農祭など行事を存分に楽しみ盛り上げてくれることと思います。会長からはこの辺で、



## 令和5年度入学生を募集中です!

農業に関心と意欲のある方、農家非農家を問いません。自営就農はもちろんのこと、最近農業法人等への雇用就農など就農のチャンスが広がっています。農業を目指す仲間とともに学びましょう。いろいろな就農支援制度を活用することもできます。

### 募集人員

養成課程農業経営学科 30名 (推薦入学者を含む)  
※出願時に果樹・野菜・花き・作物・畜産のコースを選択

### 試験日程等

区分	一般入学前期および社会人特別入学前期	一般入学後期および社会人特別入学後期
受付期間	令和4年10月20日(木)~11月9日(水)	令和5年1月4日(水)~1月18日(水)
試験日時	令和4年11月27日(日) 午前9時から	令和5年2月5日(日) 午前9時から
合格発表	令和4年12月2日(金) 正午	令和5年2月10日(金) 正午



### 資料請求・問合せ先

教育研修担当 (電話 0858-45-2411、ファクシミリ 0858-45-2412)

## 修農祭<sup>2022</sup> 開催のお知らせ

今年度の修農祭は、3年ぶりに一般の方にも来ていただけるよう開催します。新型コロナウイルス感染症対策のため会場内での飲食は禁止しますが、学生が作った農産物、つくたてのモチなどを販売します。なお、牛肉の販売は行いませんので、ご了承ください。みなさんお誘い合わせのうえ、おいでください。お待ちしております。

日時: 11月23日(水) 午前10時~午後2時